

ぽーと・ぷらす (沖縄・陽性者ミーティング) かわら版



次回 (第25回) は、28年10月22日 (土)

13時~15時を予定しています。

◆前回 (28. 7. 23) の参加者からのメッセージ

◆ぽーと・ぷらす (沖縄・陽性者ミーティング) って何？

「こういうとき、ほかのポジティブの人はどうしているんだろう・・・」
「ほかのポジの人と話がしてみたい」

そのような声を受けて、2010年から3か月に1回のペースで当ミーティングがおこなわれています。参加人数は平均6名と話しやすく、初参加のかたも含めてお互いを認め合う雰囲気があります。今後も、**毎回を新たな始まりとして、【他の当事者に安心して聞いたり話したりできるような場】を継続していく予定です。**



「無理することなく焦ることなく。」

「まずは一度、参加してみたら良いかも・・・」

「一度参加して話を聞いてみるのもいいかと思えますよ。」

「直接会うことで見えてくることも色々ありますよ。」

あなたのペースでどうぞ。



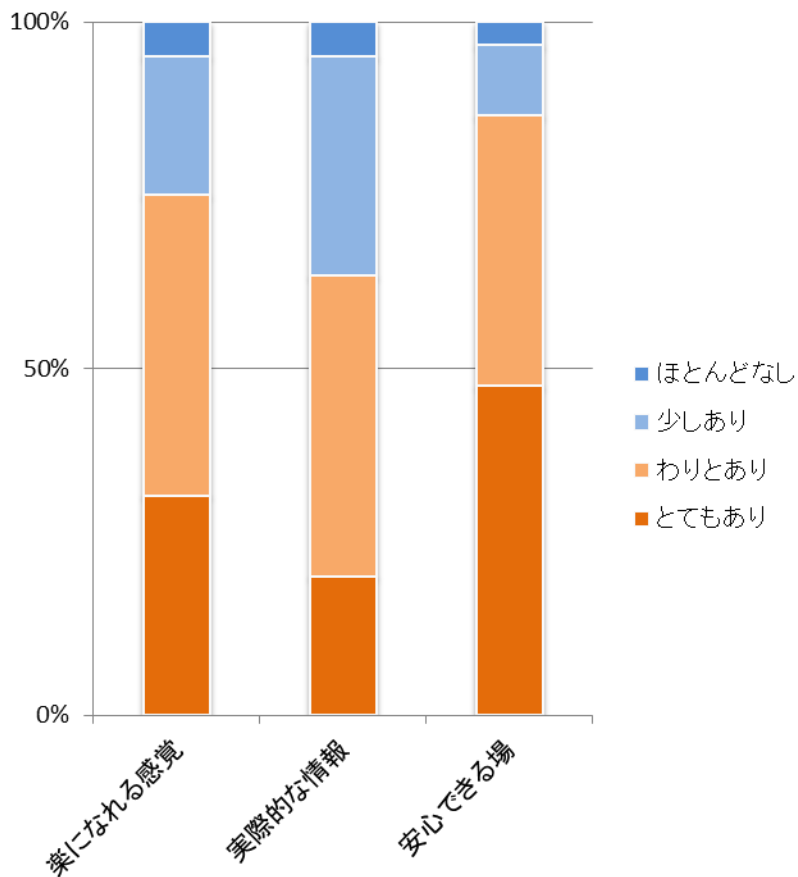
会場の一例

参加対象は、沖縄県内のHIV/エイズ診療拠点病院を受診しているHIV陽性者であり、セクシュアリティや感染経路は問いません。申し込み方法を含めた詳しい「ご案内」は、**受診時に診療チームからお受け取りください。**

沖縄県臨床心理士会HIVワーキンググループ

ぽーと・ぶらす 参加者アンケートの結果（抜粋）

1. 参加することで得られそうな3項目 （第1～10回 のべ60名分の累計）



好意的な評価（オレンジ系の部分）が過半数を占めており、特に「安心できる場」を得られたと感じておられる参加者が多いです。

2. 前回（H28. 7. 23）の参加者の声（抜粋） （参加者から了承を得て掲載しています）

自由意見 今回	<ul style="list-style-type: none"> ・今回も楽しく話すことができました。 ・毎日が勉強で情報が聞けて嬉しいです。
日常に戻って していそぐな事	<ul style="list-style-type: none"> ・今までと変わりのない生活を心掛けたい。 ・しっかり体調管理します。忙しすぎて体調管理がおろそかになりがち。 ・薬の管理（飲み忘れがないか） ・社会の動きを考える
自由意見 次回以降	<ul style="list-style-type: none"> ・若い世代は、ラインなど、直接接触しない交流を好むのでは、という気が最近しています。そういう人に、どう直接顔を合わせるメリットを伝えていけるのかを考えなくてはいけないと思います。 ・是非参加したいと思います。 ・いろんな意見がきけるといいです。

今回は【視点の広がり】が特に強く感じられた会でした。安心・安全な場で、自分の見方が受け止められると、他者の視点も、よりすんなりと入ってきて、視野を広げることができるともかもしれません。その体験は、「直接顔を合わせるメリット」と言えそうです。